

第 4 回 定 例 会

非 核 ・ 平 和 都 市 宣 言 を 決 議

— あらゆる国の核兵器の廃絶と世界の恒久平和確立を —

平成二十年第四回定例会は、十一月二十八日から十五日間の会期で開会され、報告二件、議案四十九件（議員提出議案二件含む）、同意六件が上程された。その主なものは、市民の家条例の一部改正、集会施設等条例の一部改正、都市公園条例及び体育施設等条例の一部改正など。いずれも原案のとおり可決された。

主 な 議 案 の 内 容

◆平成二十年度一般会計補正予算

今回の補正は、一億三千七百五十八万四千円の追加で、歳入歳出予算の総額はそれぞれ二百九十四億四千八百五十五万八千円となりました。

民生費

○社会福祉総務費

二十九万円
（十和田市防犯協会に対する補助）

○法人立保育所運営費

一億五百六十四万円
七千五百八十六万円

○生活保護に係る扶助費

◆市民の家条例の一部改正について
市民の家に焼山福祉センター及び老人憩の家の機能を集約し、高齢者の健康増



◆教育費
○保健体育費（補助金）
四十六万円
（全国中学校駅伝大会に出場する十和田中学校へ助成したもの）

◆集会施設等条例の一部改正について

平成二十一年三月三十一日をもって、東小稲会館、和交会館、夏間木地区会館、月日山林業会館、堤頭婦人ホーム、富庫美婦人ホーム及び桜平婦人ホームを廃止するためのもの。

◆都市公園条例及び体育施設等条例の一部改正について

高森山総合運動公園の運動施設である高森山多目的グラウンドの設置及びその管理に関する事項を定めたもの。



◆公の施設の指定管理者の指定について

※(1)は公の施設の名称
(2)は指定管理者の名称

- (1)市総合体育センター
ほか十五施設（体育施設関係）
- (2)十和田市体育協会

- (1)奥入瀬ろまんパーク
ほか五施設
- (2)財十和田湖
ふるさと活性化公社

- (1)十和田職業能力開発校
- (2)職業訓練法人
十和田職業訓練協会

- (1)市立新渡戸記念館
- (2)太素顕彰会

- (1)市営宇樽部キャンプ場
- (2)株ノースビレッジ

- (1)市馬事公苑
- (2)特定非営利活動法人
十和田馬主協会

※このほか、二十三施設が指定管理者の指定を受けました。（詳しくは、広報とわたの2009 二月号をご覧ください。）

適 任

◆人権擁護委員の候補者の推薦
平成二十一年三月三十一日をもって任期満了となる人権擁護委員の候補者に
中野 卓 氏
高谷 隆一 氏
松村 睦夫 氏
を引き続き、また、
今野 千恵子 氏
永瀬 俊明 氏
吉米地 玲子 氏
を新たに適任であると決定しました。

「市議会を傍聴してみませんか」

第 1 回 定 例 会 日 程 (予 定) は 次 の と お り で す。

3月6日(金)	開	会 (提案理由の説明)
3月13日(金)、16日(月)、17日(火)	一 般 質 問	
3月18日(水)、23日(月)	予 算 審 査 特 別 委 員 会	
3月25日(水)	閉	会 (議 案 審 議)

※日程は変更になる場合がありますのでご了承ください。
お問い合わせは、議会事務局まで

☎23-5111 内線 414・415



第4回定例会を傍聴する皆さん